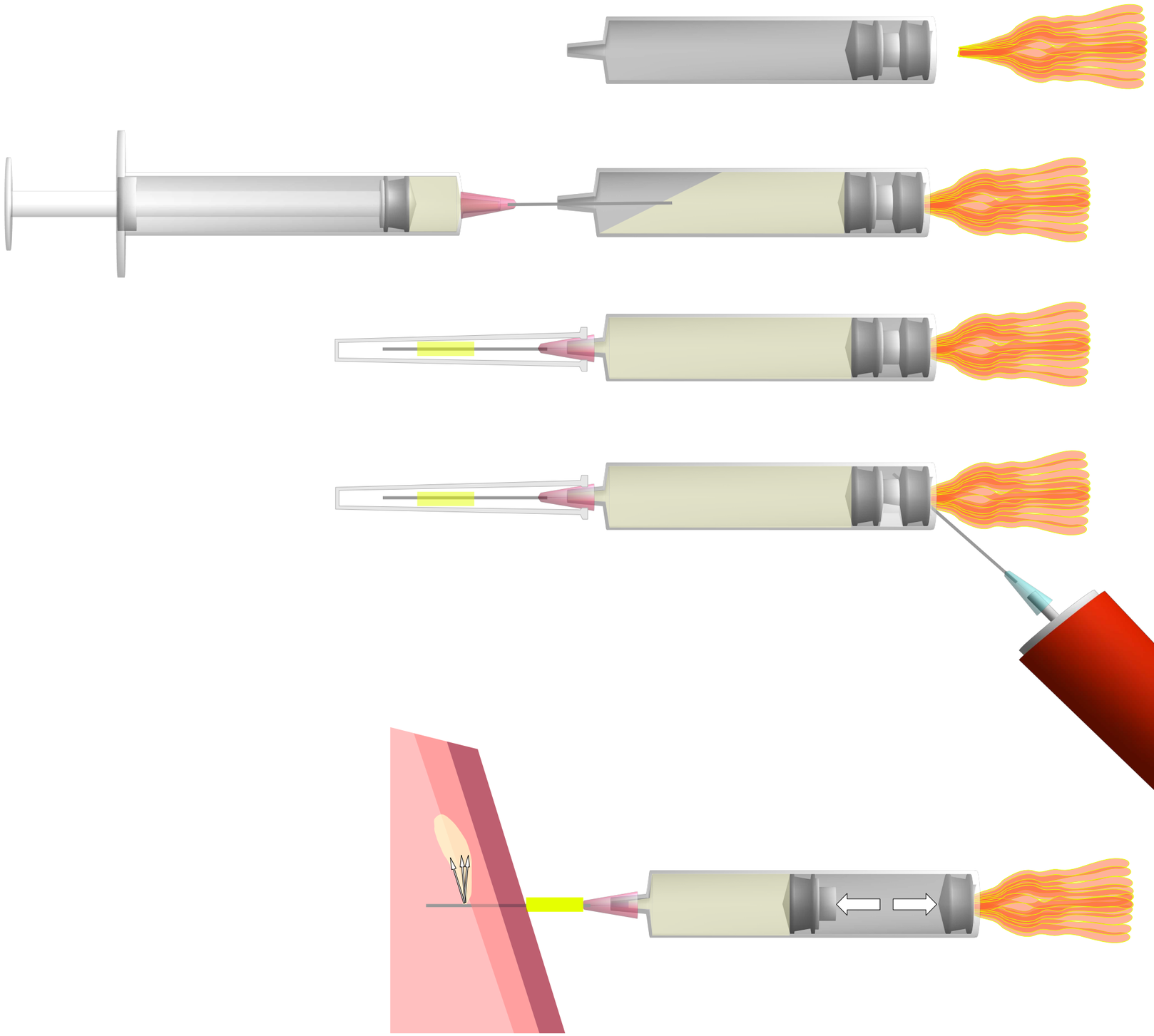

① 安定用毛糸束をはめ込む

② 薬室に薬液を注入する

③ 針を装着する。
針側の封止弁が正しくついていること
を確認する
保護キャップを必ず装着し、使用する
まではずさないこと

④ 毛糸束の隙間からG22など細い針を
刺し、別の注射器で空気やライターガス
を注入する(液化ガスで一滴程度)

⑤ 対象に当たると針の封止弁が後ろにずれ
て、ガス圧によって横穴から薬液が皮下や
筋肉に注入される

投薬器使用手順 加熱融着法　　2012/06/20　　MF